

## 地球温暖化対策計画書

平成22年 11月 26日

（提出先）  
横浜市長

住所 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目  
84番地

氏名 株式会社 日新  
代表取締役社長 筒井 雅洋

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第1項の規定により、次のとおり提出します。

### 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	株式会社 日新 （代表取締役社長 筒井 雅洋）		
事業者の主たる 事業所の所在地	神奈川県横浜市中区尾上町6丁目84番地		
主たる事業の業種	大分類	H 運輸業、郵便業	
	中分類	48 運輸に附帯するサービス業	
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第89条第1項第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第89条第1項第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）		
原油換算エネルギー使用量	2,213 k l	自動車の台数	台

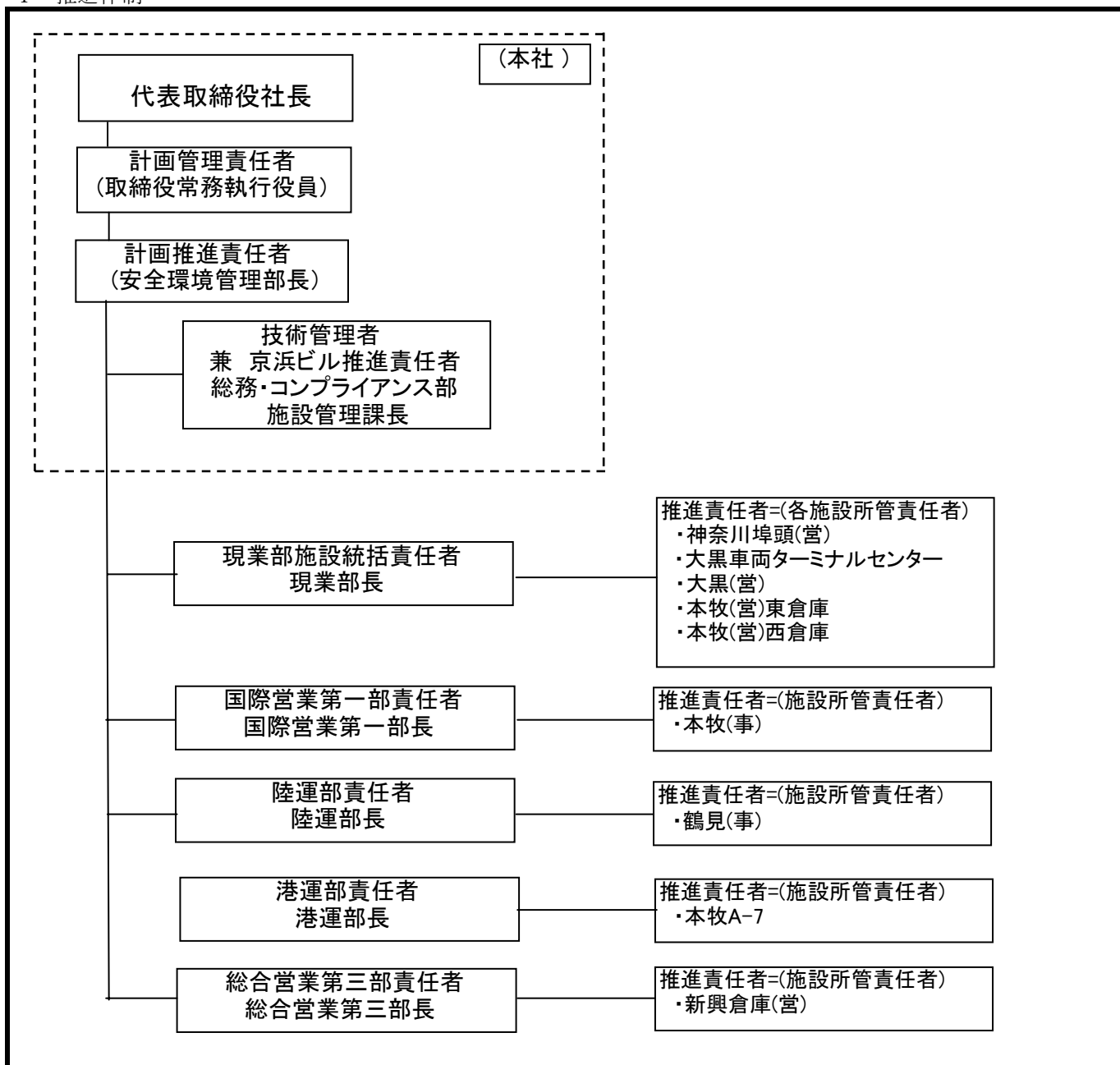
### 2 計画期間

平成22年度 ～ 平成24年度

### 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

市中における事業活動に係る主要なエネルギー使用設備に関する情報を整理し、エネルギー使用の合理化の観点から設備更新の方向性を検討する。  
平成23年度中に、冷蔵倉庫営業所の冷却設備を順次更新予定。

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	http://www.nissin-tw.co.jp/
窓口で閲覧	閲覧場所	
	所在地	
	閲覧可能時間	
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (21年度)	基準排出量	3,758 t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /人	
	調整後	3,069 t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /人	
目標年度 (24年度)	目標排出量	3,720 t-CO <sub>2</sub>	削減率	1.0 %		削減率	%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	目標設定した24年度までに、冷蔵倉庫営業所の冷却設備を順次更新（平成23年度中に更新予定）することから見込んだものである。						
その他ガス削減目標、事業者全体としての目標等	特定温室効果ガス（エネルギー使用に伴って排出される二酸化炭素）に関する当社全体の目標はなし。						

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (年度)	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 (年度)	目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方							
その他ガス削減目標、事業者全体としての目標等							

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度	
	事業所等の数 (所)	排出量の合計 (t-CO <sub>2</sub> )
3,000k l 以上	0	0
1,500k l 以上 3,000k l 未満	0	0
500k l 以上 1,500k l 未満	1	1,458
500k l 未満	9	2,300
合計	10	3,758

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度	
	台数 (台)	排出量の合計 (t-CO <sub>2</sub> )
普通貨物自動車		
小型貨物自動車		
大型バス		
マイクロバス		
乗用自動車		
合計	0	0
低公害かつ低燃費な車の 導入割合 (%)	%	

9 重点対策の実施状況

重点対策		基準年度	計画期間	備考
第1号及び第2号該当事業者	1 推進体制の整備	実施中	計画化	平成22年度中に整備予定
	2 主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	実施中	計画化	平成23年度中に整備予定
	3 機器管理台帳の整備	未実施	計画化	平成23年度中に整備予定
	4 照明設備の運用管理	未実施	計画化	平成23年度中に整備予定
	5 エネルギー使用量の把握	実施中	計画化	平成23年度中に実施予定
	6 各種図面の整備	非該当		蒸気、圧縮空気は未使用
	7 外気導入量の適正管理	未実施	計画化	平成23年度中に実施予定
	8 フィルター等の清掃	実施中	計画化	平成23年度中に実施予定
	9 ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	非該当		冷却器は空冷式
	10 変圧器の需要率管理、効率管理	未実施	計画化	平成23年度中に実施予定
	11 室内温度の適正管理	実施中	計画化	平成23年度中に実施予定
	12 地下駐車場の換気管理	非該当		地下駐車場なし
	13 照明設備の高効率化	実施中	計画化	平成23年度中に整備予定
	14 事務所機器の待機電力管理	実施中	計画化	平成23年度中に整備予定
	15 機器性能管理	未実施	計画化	平成23年度中に実施
	16 冷凍機の冷水出口温度管理	非該当		空冷式のため管理不要
	17 燃焼設備の空気比管理	非該当		燃焼設備なし
	18 排出ガス温度の管理	非該当		ボイラーなし
	19 蒸気配管のバルブ等の保温	非該当		ボイラーなし
	20 工業炉表面の断熱強化	非該当		工業炉なし
	21 コンプレッサの吐出圧の適正化	非該当		コンプレッサなし
	22 コンプレッサの吸気管理	非該当		コンプレッサなし
第3号該当事業者	23 推進体制の整備			
	24 自動車の適正な使用管理			
	25 エネルギー使用量等に関するデータの管理			
	26 エコドライブ推進体制の整備			
	27 自動車の適正な維持管理			

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

10 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1	特に無し			
2				
3				
4				
5				

11 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	平成21年度	横浜市内の全施設	689t-CO2	東京電力
2					
3					
4					
5					

12 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	市内の10施設のうち6箇所で環境ISO(1箇所)並びにグリーン経営認証(5箇所)を取得しており、廃棄物の排出量の把握及び削減に努めている。
計画期間内に実施する対策	環境ISO並びにグリーン経営認証の活動の維持・継続。

13 計画等に対する自己評価

環境ISO、グリーン経営認証取得を通じ、環境保全意識の向上が図られている。
---------------------------------------

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	大黒埠頭倉庫営業所			
事業所等の所在地	横浜市鶴見区大黒埠頭6番地			
事業所等の建物管理、エネルギー管理に関する状況等	延床面積	14,325 m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	897 kl
	事業所等の区分	倉庫	所有形態	所有（オーナー）
	エネルギー管理権	全て有り	使用形態	全て使用
	特に無し			

### 2 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

平成23年度中に、当営業所の冷却設備を順次更新し、基準排出原単位(243.00t-CO<sub>2</sub>/人)の1%削減を目標とする。

### 3 推進体制

推進責任者  
（施設所管責任者） --- 推進責任者補佐  
（副所長）

### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

基準年度 (21年度)	基準排出量	1,458 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /人
目標年度 (24年度)	目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /人
		削減率		%
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方				